

近畿建設リサイクル表彰	会 長 賞
受 賞 者	株式会社鴻池組 大阪本店 山陽自動車運送(株)新神戸支店新築工事
所 在 地	大阪市 中央区
受 賞 テーマ	設計施工工事における設計計画段階からの3Rへの取り組み

**【取組概要】**

兵庫県神戸市ポートアイランドにおける物流拠点建築工事において、設計段階より切土、盛土のバランスを計算し、残土490m<sup>3</sup>の発生土の搬出、及び埋戻し材の搬入を抑制しました。また、フラットデッキを採用し、型枠材1,200m<sup>2</sup>を削減しました。

**①設計計画段階における発生抑制への対応**

設計計画段階において敷地の高さ及び周辺道路の高さを考慮し、切土、盛土のバランスを計算するとともに、掘削土を現場内に仮置きし、埋め戻し及び外構路床材に利用することで490m<sup>3</sup>の搬出土量を削減（10t ダンプ、約110台分）しました。

**②フラットデッキ型枠の採用によるベニア材の削減**

フラットデッキ型枠工法を採用することで、型枠材1,200m<sup>2</sup>を削減しました。

**③再生資材の積極的な利用**

倉庫の外構舗装路盤材として、735m<sup>3</sup>の再生粒度調整碎石を利用しました。

**【評価】**

設計が確定した後は抜本的な建設リサイクル推進の取組が難しい中、設計計画段階より切土、盛土のバランスを考慮し、建設発生土の搬出を抑制したことが特に評価できる。



設計計画段階における切盛り調整